

中1・中2・中3 対象

勝負哲学



まなび研究所

様々な分野で活躍されているスペシャリストをお招きして、それぞれの成功の哲学をお話していただきます。

中学生が勉強の仕方を学ぶ講座です。

「勝負哲学」は、まなび研究所が14年間受験指導を行ってきた経験から、日本の将来を担う中学生に必要な勉強の仕方、成功法則を養成するための講座です。様々な分野で活躍されているスペシャリストをお招きして、成功談や勝負どころなどについての教を請い、日本や世界を動かす人たちの生き方や考え方に触れ、中学生たちに目標や夢を掴んでいただきたい思います。そして、「勝負哲学」を受講する全ての生徒からも学んで欲しいと思っています。中学生自身の視野を拡げ、浜松から次世代リーダーを育成するための講座です。

記念すべき第一回は、主に抗がん剤治療や脱毛症などにより、ウィッグ（かつら）を使う方をサポートする事業で活躍している、株式会社 ピア 代表の、佐藤真琴さんをお招きしてお話を伺います。

第一回 開催日時 平成 26 年 4 月 25 日（金）

20:00~21:00

場所 まなび研究所

参加費 2,000 円（受講生と、その親御様は無料）

定員 30 名

※事前のお申し込みが必要です。お申し込みはまなび研究所までお願いします。

■株式会社 ピア について

抗がん剤治療や脱毛症などにより、ウィッグ（かつら）を使う方をサポートしています。ピアでは画一的な商品とサービスではなく「いつ、どのタイミングで、何を提案したら、お客さまの不便がスムーズに解決できるのか」を考えお客さまに個別提案しています。ウィッグを使うお客さまが使い始めから使い終わるまでの手間や予算を説明し、ご本人が使いやすい方法を一緒に考えます。

■日常生活での不自由を減らしたいと考えています。

1. がん患者さんに対して

毎年多くの方が抗がん剤治療や頭部放射線治療などで脱毛しています。抗がん剤治療（化学療法）は外来通院という患者さんが増えました。これによりがん患者さんの QOL（生活の質）は劇的に向上しました。私たちはウィッグ作りなどの事業を通じ、患者さんの日常生活の不便を解決するお手伝いをしています。

2. 脱毛症の患者さんに対して

周囲の方にはわかりにくい高品質のウィッグを安心してお使いいただけるように、ご本人のこだわりを大事にした商品作りをすすめています。

3. それ以外の理由によるうす毛でお悩みの方に対して

明確な理由がなくても髪の毛が薄くなることがあります。髪の毛の問題で暮らしにくさを感じている方にも、お役に立てることがあります。ピアが取り扱うすべての商品は、病気の有無にかかわらず、どなたでも同じ価格で販売しております。

■社会的事業として

ピアは経済産業省が 2009 年に選定した『ソーシャルビジネス 55 選』に選ばれました。（ソーシャルビジネスとは、社会の困り事をビジネスの方法で解決する方法です）

ピアが考える困り事は、脱毛や治療による副作用で社会生活が不自由になることがあり、かつ病院や行政のしくみでは十分フォローできていない事。ピアでは地域の病院や医療関係者、行政などと情報を共有し、連携しながら、患者さんが治療中でも、地域で生活しやすい環境づくりのためのお手伝いをすすめています。



株式会社 ピア
代表 佐藤 真琴

【プロフィール】

静岡県浜松市生まれ 浜松市在住
ヘアサブライピア 代表理事
株式会社ピア 代表取締役
看護師

【略歴】

- 2003 アメリカ留学や契約社員などを経て、静岡県厚生連看護専門学校に入学
- 2004 実習で白血病患者に出会い、低価格なかつらの必要性を感じる
- 2005 単身で中国に渡り、資金 5 万円で「ヘアサブライピア」を設立、看護学校卒業
- 2006 カウンセリングを重視し完全予約制の美容室を併設した専用サロンを浜松市内に開設

◆株式会社 PEER

社会的事業をビジネスとして展開する部門を株式会社として運営しています。

代表取締役 佐藤 真琴
本社所在地 静岡県浜松市浜北区染地台
1 丁目 43-41

主たる事業 美容室運営、カツラ製造販売卸
従業員数 10 名（2014 年 1 月現在）

<http://team-peer.com>

勝負哲学の内容は、ホームページにも掲載しております。

<http://www.manabikenkyusyo.com>

■受賞歴

- 2008 静岡県男女共同参画社会づくり活動に関する知事褒賞
- 2009 日経ウーマン ウーマンオブザイヤーキャリアクリエイト部門 5 位
- 2009 経済産業省ソーシャルビジネス 55 選
- 2010 日本商工会議所女性起業家大賞特別賞
- 2013 内閣府女性のチャレンジ賞